

平成26年度放射線安全取扱部会年次大会 (第55回放射線管理研修会)のお知らせ(2)

平成26年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

平成26年度放射線安全取扱部会年次大会は、北海道支部が担当し準備を進めています。北海道支部ではこれまで2回の年次大会を札幌市内で行って参りました。今回も交通の利便性から札幌市で開催することといたしました。

以下に現在まで予定しております概要をお知らせします。

年次大会概要(参加費:5,000円)

○開催日:平成26年10月30日(木),31日(金)

○会場:北海道立道民活動センター

「かでの2・7」

札幌市中央区北2条西7丁目

道民活動センタービル

(JR札幌駅:徒歩12分)

プログラム概要

1) 特別講演

特別講演は例年どおり、原子力規制委員会原子力規制庁放射線対策・保障措置課にお願いする予定です。

近年、放射線利用が蛍光物質や抗体を用いた代替法によって少なくなっていく中、放射線利用の広がりを見せている分野として医療分野でのがんの粒子線治療があります。このほど、北海道で初めての陽子線治療施設が北海道大学に設置されました。この4月から本格的にがん患者の治療が始まりましたが、今回、この治療施設開設に関わられた先生を講師に招いて、特別

講演として話題を提供していただく予定です。

一般公開の講演会としては北海道の自然と環境問題の理解を広げていただければということで、北海道沿岸の流水の形成の仕組みとその豊かなオホーツク海の生態系における役割について「豊かな海の秘密」と題して、一般市民の方にも教養を深めていただけるような内容の特別講演を企画しております。

2) シンポジウム

これまで開催された大会のプログラム内容を参考として、基本的に同様のプログラム構成で大会を進めることを考えております。

まず、シンポジウムとして企画しているのは、これから長期にわたって重要となる学校教育における放射線教育についてです。これは東日本大震災での福島第一原子力発電所事故とその影響を、今後、長期にわたって正しく国民に伝えていく大切な事業であると思います。現在、中学・高等学校の教員を対象とした教員研修会も教育関連団体や放射線安全取扱部会が主催となって各地で開始されつつあります。この企画は本部企画専門委員会にお願いし、準備を進めていただいております。

また、廃棄物処理に関わる話題もシンポジウムで取り上げる予定で、一般放射性施設からの廃棄物処理から原子力発電所の廃棄物処理までの広い廃棄技術の理解と向上に役立つ内容の企画をしております。

さらに、獣医療での法令改正後の新たな放射

主任者 コーナー

線利用の広がりについても一般公開のシンポジウムとして企画中です。

ポスター発表募集

日頃、放射線管理等の実務を担当されている方々の情報交換の場として、今回もポスター発表を募集します。放射線施設での施設維持管理の新しいアイデア、放射線教育、放射線利用、事業所紹介、福島支援活動や支部活動など多くの話題でポスターを募集いたします。多くの方の参加を期待しております。

なお、お申込みは期限までに、日本アイソトープ協会のホームページ (<http://www.jras.or.jp>) 「平成 26 年度放射線安全取扱部会年次大会 (第 55 回放射線管理研修会) のお知らせ」の「ポスター発表募集」からお願いします。お申込みいただいた内容 (表題, 発表 (責任) 者) は「ポスター発表一覧」として 10 月号に掲載する予定です。

- 発表申込期限：8 月 8 日 (金)
- 要旨提出期限：8 月 25 日 (月)

交流会 (参加費：5,000 円)

10 月 30 日 (木) の夕方にホテル札幌ガーデンパレスで交流会を開催します。交流会会場は年

次大会会場から徒歩 5 分程度で、すぐそばです。

年次大会・交流会参加受付

事前申込みはありません。参加当日に受付にてお手続きください。

【連絡先】

○放射線安全取扱部会事務局

日本アイソトープ協会学術・出版課

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

☎03-5395-8081 FAX 03-5395-8053

E-mail gakujutsu@jrias.or.jp

【札幌市へのアクセスと宿泊に関して】

札幌市へのアクセスは新千歳空港から JR の利用が便利です。年次大会会場へのアクセスが便利な市営地下鉄さっぽろ駅周辺や市営地下鉄大通駅周辺には多くのホテルがあります。

また、開催予定の 10 月末の北海道は日本で最初の紅葉が訪れ、次第に山から里へ木々の色づきが広がってまいります。中心部の街路樹や北海道大学、中島公園、知事公館、北海道庁などの紅葉も鮮やかですので、是非ともこの季節の札幌市の自然も楽しんでいただきたいと思います。